



地域に眠る空き家を移住者が輝ける”ステージ”へ。

空き家対策・移住コーディネート事業 記者発表

yori-i project 「人」アジェンダリーダー
田宮 邦彦

山形県ソーシャルイノベーション創出モデル事業
yamagata yori-i project
2023年10月31日



「多様な地域人材の育成と創出」

ヒアリング結果・課題

- 転出超過が続いている
- 教育サービスの多様性がない
- 高等教育機関がない
- 県内でも所得が低く戻る理由がない

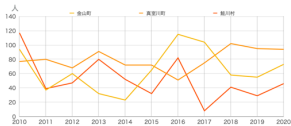
山形の未来を担う人材を育成・創出するため県内外/国内外の人材に対し
様々な分野からアプローチしていく

教育 グローバル アントレプレナーシップ 起業 移住・定住 空き家利活用

対象エリア(最上地域)の課題

転出超過データ

対象エリア10年分



人口の社会減

デジタル発信不足

空き家の増加

山形空き家・移住アソシエーション

移住者
に対し

開業アドバイス
キャリアサポート
各種情報提供

キャリアサポート
移住後のフォロー
地域情報の提供

空き家
に対し

現地調査
売却/賃貸サポート
SNS等デジタル発信
DIY築古賃貸の提案

物件の掘りおこし
地元住民/行政との連携

対象モデル地域の自治体ヒアリングから、「移住支援」「空き家対策」というキーワードがよく出るが、効果的な政策が打てていない状況。

課題：空き家も眠っていて、県外から移住したい者も一定数いるが、両者をつなぐ力が弱いのでマッチングしない

→空き家が住めなくなる状態になる前に、必要な人(県外からの移住者など)に流通させるエコシステムを構築

山形空き家・移住アソシエーション

テマリーダー **RoomruBe** × **サポーター企業**
(県内不動産/地域の起業家)

移住者
に対し

開業アドバイス
キャリアサポート
各種情報提供

キャリアサポート
移住後のフォロー
地域情報の提供

空き家
に対し

現地調査
売却/賃貸サポート
SNS等デジタル発信
DIY築古賃貸の提案

物件の掘りおこし
地元住民/行政との連携

対象モデル地域の自治体ヒアリングから、「移住支援」「空き家対策」というキーワードがよく出るが、効果的な政策が打てていない状況。

課題: 空き家も眠っていて、県外から移住したい者も一定数いるが、両者をつなぐ力が弱いのでマッチングしない

→ 空き家が住めなくなる状態になる前に、必要な人(県外からの移住者など)に流通させる **エコシテム**を構築

RoomruBe

「古き良き、懐かしい住宅を、アイデア次第で様々な活用していきたい」「県外からの移住をコーディネートしたい」という思いで、2021年に不動産業を個人事業として開業。

遊休不動産の流通を介した 空き家対策・移住コーディネート

開業から通常の不動産業務に加え、月に2件程度、県外からの移住者を連れてきて県内空き家とマッチングするなど、これまでも数多くの実績。①築古だが魅力ある空き物件の収集力や、②開業・事業計画サポートなど不動産仲介にとどまらない包括的なワンストップ支援 ③ネットでの集客力 を強みとされる。

yori-i との連携により、上記に特化した事業をローンチし、加速度的に全県レベルで課題解決に取り組む。

設立趣旨 空き家を求める移住者と放置される遊休不動産を繋げる



築古物件の流通を通して、地域のご縁・想いを
移住者に繋いでいくコーディネートをしたい

- 梅津 くれ緒氏 -



遊休不動産(特に築古物件)の有効活用が得意。
DIY型の賃貸住宅提案を県内トップで多く取り扱う。
移住者や起業者の顧客も多い。

- RoomruBe -